

様式第3号(第12条関係)

会 議 録

| | |
|-------------------------|--|
| 会 議 の 名 称 | 第1回吉川市産業振興会議 |
| 開 催 日 時 | 令和4年10月25日(火) 午前10時00分から 午前11時45分まで |
| 開 催 場 所 | 吉川市役所301会議室 |
| 出席委員(者)氏名 | 【産業振興会議委員】 近藤 旭、飯箸 幸弘、石井 和也、西山 亜弥、妹尾 建二、 附田 健志、伊藤 健、中村 新一、塩入 英明、道垣内 壮史、 井上 義久、小林 千重(産業振興部長) |
| 欠席委員(者)氏名 | 吉川 真由、河野 一晃 |
| 担当課職員職氏名 | 産業振興部 商工課 課長 染谷 憲市 商工課 消費労政係長 會田 奈穂子 商工課 商工観光係長 東原 拓哉 |
| 会議次第と会議の公開又は非公開の別 | ○第1回吉川市産業振興会議 1. 開会 2. 委員の委嘱等について 3. 市長あいさつ 4. 会長及び副会長の選任 5. 会長、副会長あいさつ 6. 委員および事務局の紹介 7. 議事 (1) 産業振興会議及び産業振興計画について (2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業について (3) 現状と今後に向けた事業展開について 8. その他 9. 閉会 [公開・非公開] 公開 |
| 非公開の理由 (会議を非公開にした場合) | — |
| 傍聴者の数 | 2人 |
| 会議資料の名称 | 1. 次第 2. 資料1 産業振興会議について 3. 資料2 基本的方針・施策 4. 資料3 臨時交付金活用事業について |

| | |
|---------------------------|--|
| 会議録の作成方法 | <input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録 |
| 会議録確認指定者 | 飯箸 幸弘 附田 健志 |
| その他の必要事項 | |
| 審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等) | |
| 事務局 | 1. 開会 |
| | 2. 委員の委嘱等について |
| 市長 | 3. 市長あいさつ 民間企業の目的は利益の追求という視点が一番となるが、地方自治体は、様々な市民サービスを含めた全体の福祉という視点が目的となり、進むベクトルが違う。しかし、吉川市の産業振興の理念は、全てに関わる人の幸せを追求するということであり、その対象は従業員、取引先や消費者などになる。また吉川市の市政運営の理念は、市民、市内事業者の皆様など、関連するすべての皆様の幸せの向上であり、吉川市の企業と吉川市の市政運営の理念は同じだと感じている。そうした理念を共有できる委員とこれまでに条例を作り、産業振興部を設置し計画を策定してきた。今回もまた、そのような理念を共有でき、様々なご意見を頂ける委員を選定させていただいた。現場の意見をお伝え頂き、行政との意見交換ができる場として進めていきたい。単なる中小事業者の支援ではなく、産業界全体、市全体の幸福実感に繋がるような議論が出来ればと考えている。皆さんのお力を賜りたい。 |
| 事務局 | 4. 会長及び副会長の選任 |
| 一同 | 委員の中から自薦、他薦は無かったため、事務局案として会長に近藤委員を、副会長に中村委員を提示。 異議なし |
| 会長 | 5. 会長、副会長あいさつ 産業振興条例の策定に関わった委員としては、事務局を含め私と市長だけである。当時は、特に良い意味で尖った意見を言う方が多く、活発な議論が行えていたと感じている。本日、お集まりいただいた委員を見てみると、その時よりもさらに、個性的で尖った委員に集まっていたと感じている。当時を振り返り感じる事が2つある。1つ目は市長に大企業を誘致したいのか、中小企業を活発化させたいのかお聞きしたところ、間違いなく後者との回答があり感銘を受けたことが印象に残っている。2つ目 |

| | |
|-----|---|
| 副会長 | <p>は、本条例の対象に勤労者が入ったこと。かなり珍しいことであり、多くの方を巻き込み進めていくという考え方と認識している。自身の利益だけではなく、全体の幸福という視点を意識して、一つの枠組みや一つの団体という視点ではなく、広く議論を深めていければと考えている。本会議だけではなく、事務局を交えて様々な意見交換ができればと考えているのでよろしく願います。</p> <p>千葉県と吉川市内事業所を有している。昨年、市長に訪問いただき、現状や課題について意見交換させていただいた。その中で、千葉市と吉川市を比べると、こんなにも行政の職員の距離が近いのかという点に驚きを感じている。私は、千葉市の事例等も紹介できる立場であるので、そういった部分を期待されて副会長に選ばれたと感じている。しっかりと自覚し、吉川市の為、地域に貢献したいと考えている。よろしく願います。</p> |
| 各委員 | <p>6. 委員および事務局の紹介</p> <p>各委員より自己紹介</p> |
| 会 長 | <p>7. 議事</p> <p>会長より会議録署名委員に飯箸委員、附田委員を指名</p> |
| 事務局 | <p>(1) 産業振興会議及び産業振興計画について</p> <p>事務局より資料1, 2を用いて説明</p> |
| 事務局 | <p>(2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業について</p> <p>事務局より資料3を用いて説明</p> |
| 委 員 | <p>【意見・質疑等】</p> <p>私の住む地域は、少子高齢化が進んでいるが、意外と若い人が戻って来る地域でもある。景色が良いと褒められるケースも多く、農地の利活用について考え、市の連携補助金を活用し、未利用地の利活用として事業展開しており、新たな連携により異業種の方と繋がることができた。当該事業は、事業者同士の可能性を膨らめ、市全体の可能性を拡げていると感じている。この地域の魅力をさらに発信していきたい。</p> |
| 市 長 | <p>今のお話は、市の人口減少を食い止める一つのポイントになると感じている。国の方針で、農地があっても住宅を建てさせない、農地を守るといった考え方がある。三輪野江地区は、人口が減っているが、ご意見にあったように、魅力を発信いただくことで、この地域に住みたいと思っただけでいい。ぜひ美南の地区とは違う魅力を発信いただければと感じる。</p> |
| 会 長 | <p>賑わいという視点で他の委員はいかがか。</p> |
| 委 員 | <p>吉川は、東京から一番近い田舎と感じている。農業も含め豊富</p> |

| | |
|-------------------|---|
| 市 長 | <p>にある自然を活かしてほしい。商業的に言えば、新鮮な野菜を東京という市場にすぐに届けられることも強みと感じている。</p> <p>企業と行政がタッグを組んで、魅力の発信という部分で連携することで、新たな転入者などに繋がるのかもしれない。農業パークを造る際にぜひリンクしていきたい。近くには、女性のイチゴ農家もいる。ぜひ、女性農家のイベントを実施するなど盛り上がったらなと感じる。</p> |
| 市 長 委 員 | <p>(3) 現状と今後に向けた事業展開について</p> <p>今の物価、燃料高騰に関して話を伺いたい。</p> <p>農業分野としては、今年の田植えの際はまだ高騰していなかったが、今後は上昇していくものと感じている。また、電気、軽油等は上昇しており、昨年と比較すると負担が増えたと感じている。自身のところでは、ビニールハウスに暖房等を使用していないため影響は小さいが、燃料を大量に使用する農業者は大変ではないかと感じる。米は在庫が増え価格が下がり、小松菜やネギは価格が安定している。</p> |
| 市 長 委 員 委 員 | <p>燃料の高騰に関し、例えば燃料の使用量の変化による負担が分かるような書類提出などを求めた際に、それは可能か。</p> <p>積算は可能ではないか。</p> <p>市内商業者の状況としては、まだまだ苦しい状況が続いている。弊社では2割まで落ち込んだ時もあり、現在でも8割程度となっている。人の活動があり、消費が活性化しないと恩恵を受けられない業種であり、市では、プレミアム商品券の発行なども実施していただいているが、個店としては更なる活性化に向け連携して商業イベントを実施し賑わいを創出している状況である。他自治体ではそのようなイベントの開催が報道されているが、吉川市では、それが全然できていないと感じている。様々な要因が考えられるが、今後開催されるジャズイベントも縮小開催となっており、何か賑わいを作っては駄目なのではという感じがしてしまう。意識改革はいつ行われるのか。コロナが始まり2年、3年経過となるが、どのようにコロナと一緒に生活していけばいいのか。日常に戻す行動をしていただきたい。</p> |
| 市 長 | <p>先日も物販イベントが市内で開催されたが現場での飲食についてはまだ行っていない状況と認識している。市内中学校では、学年閉鎖が今もあり、高齢者等の感染の危険も、まだ拭えていない。医療関係者とも話をしているが、この冬のインフルエンザとの同時流行が懸念されている中で、行政として、イベント時の飲食解禁は難しいところである。しかし、それはあくまで行政主催の場合であり、民間事業者がイベントを行う際に禁止しているものではない。行政としては、まだ慎重にならざるを得ないということ</p> |

| | |
|--------------------|---|
| <p>委 員</p> | <p>はご理解をいただきたい。</p> <p>アルコールを扱う事業者としては、節度ある飲食という点で進めていきたいと考えている。民間事業者として、ジャズイベント当日に、自社の敷地内でアルコール提供のイベントを開催する予定であり、人が集い賑わえる場所を提供していきたいと考えている。今回のイベントでなぜ提供してはいけないのかを、市公園担当に確認したところ、人が集まり盛り上がりってしまうからという理由であり、アルコール禁止など書いていないが出せないということであった。公共の場において、もう少し認めていただきたいという考えである。普通の世の中に戻す努力を行政側にはしていただきたい。</p> |
| <p>市 長</p> | <p>市内の他のイベントにおいて感染者が発生しており、行政としては簡単には判断出来ない。</p> |
| <p>会 長 副会長</p> | <p>連携という視点で他の委員はいかがか。</p> |
| <p>市 長</p> | <p>吉川市は、千葉市に比べ採用がしやすい街と感じている。弊社は、約半数が女性で大変優秀な人材である。一方で、働き盛りの男性は、市外への流出が著しく、採用しにくいと感じている。千葉市では、高校2年生を対象に、市内高校生の地元企業見学バスツアーを開催している。弊社も参加したが残念ながら採用までは至らなかった。しかし将来的に市内に勤めてもらうための一つとしては良い事業であると感じている。中小事業者が新卒を迎えるには、ハードルが高く、企業側の体制をアップデートしなければ採用には繋がらない。市の連携補助金を使い、3Sである整理、整頓、清掃という長期的な視野で市内事業者の魅力向上に努めていきたいと考えている。また、開催される産業フェアについては、土日の開催が望ましいと考えており、より多くの方が市内事業者を知るきっかけになればよいと感じる。</p> |
| <p>市 長</p> | <p>吉川市の産業フェアには、3つのポイントがある。1つ目は市内事業者を他の市内事業者が知る場として、市外の事業者に発注しなくても近場の事業者が発注できるという出会いの場に、2つ目は、それぞれの企業を多くの方に知っていただき、人材確保の場に、そして3つ目は企業と市との連携の場にしたいと考えている。</p> |
| <p>会 長 委 員</p> | <p>人材という視点で特に障がい者雇用についてはいかがか。</p> <p>障がい者雇用という点で、今では当たり前になってきているが、弊社では10年ほど前より雇用している。従業員、経営者、家族、の理解、行政や支援団体の協力が必要である。バイオマスなど新たな取り組みを行う中で、障がい者雇用を拡大させていければと考えている。</p> |
| <p>市 長</p> | <p>御社では雇用のみならず、障がい者のスポーツイベント等にも</p> |

| | |
|----|---|
| | <p>積極的に参加いただき、障がい者の理解に努めていただいている。また、外国人雇用の関係で、先日訪問した企業から、日本語教室を企業に訪問して行うというのを行政側でできないかという話があったがこの辺はいかがか。</p> |
| 委員 | <p>弊社では多くの外国人を雇用している。今後も外国人労働者は増加していくものと考えており、そのような日本語教室があれば、ありがたいと感じる。</p> |
| 会長 | <p>団地内では外国人同士のコミュニケーションの場であまりうまくいっているような話を聞いたがいかがか。</p> |
| 市長 | <p>仕事が終わってからではそのような日本語教室にわざわざ行かないという話であり、企業に派遣するような形ができないかとの要望だった。</p> |
| 部長 | <p>市では、国際友好協会と共催し、日本語教室を開催しているが、企業としては、会社に来てほしいとのことであった。また、同じ悩みを抱える事業者で集まり出来たら良いという話であった。ぜひ連携補助金を活用し実施いただければと思う。</p> |
| 委員 | <p>教室までの距離があり、開催場所まではいけないようである。企業側への訪問という形ならばありがたいと感じる。</p> |
| 会長 | <p>人材の関係で他の委員はいかがか。</p> |
| 委員 | <p>弊社では人手不足が著しい。募集を行ってもなかなか人が集まらない状況となっている。従業員の3割ほどが市内の方であるが、もう少し増やしていきたいと考えている。個人的には、吉川の人口は、まだまだ増やせると考えている。人口が減ってしまえば、さらに採用が難しくなってしまうのではと感じている。</p> |
| 市長 | <p>現在、バスやタクシーなどをはじめ、様々な業種で人材が不足していると聞いている。バスの本数を増やすため、仮に補助金を出しても人手不足で難しいとのことであった。</p> |
| 会長 | <p>他の委員はどうか。</p> |
| 委員 | <p>コロナに関しては、行政は簡単に動けない立場だと感じている。都内の飲食店はとても賑わっており、知人の飲食店経営者に話を伺うとかなり好調であると聞いている。感染者数と飲食店における賑わいの因果関係は立証が難しく、個人的には少しずつ緩和に進んでいけば良いのではと感じる。また、市内に住み大学に通う子は、おそらく、都内の企業を見ていると感じ、地方に比べ神奈川、千葉、埼玉の子は特にその傾向が強いと感じる。学生が吉川市を見ていない理由を明確にし、改善に向け行動しなければこの状況は変わらないと感じる。一つ伺いたいのが、市は高校生や大学生という部分はどのように認知しているのか。例えば、人数等の把握は行えるのか。</p> |
| 市長 | <p>市では、高校生から先は追えない状況である。</p> |

| | |
|--|---|
| <p>委員</p> <p>事務局</p> | <p>何かこの部分を理解、認知する方法は無いのか。そして、その子たちが今、どこに流れ、それはなぜなのかを認知出来たらよいと感じる。また、学生側の立場では、市内にどんな事業者があり、どんなメリットが受けられるのかを知らない。つまり、互いが知らない状態となっている。個々の距離をもっと近づけられる何か方法があれば良い。吉川に、移り住んだ人の話で、この街がとても住みやすいと聞いている。そのようなことから、吉川への人口の流入はまだまだあるだろうと感じている。</p> <p>8. その他</p> <p>事務局よりチラシを用いて産業フェアを周知</p> <p>9. 閉会</p> |
| <p>以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和4年11月2日</p> <p>署名委員 附田 健志 (自署) 署名委員 飯箸 幸弘 (自署)</p> | |